

本機のしくみ	2-2
本機のしくみと基本操作について.....	2-2
機能の呼び出しかた.....	2-3
タッチパネル	2-4
タッチパネルについて.....	2-4
メニュー操作	2-6
メインメニューの使いかた.....	2-6
基本的な機能だけを利用する (シンプルメニュー).....	2-9
スピンぐるメニュー	2-10
スピンぐるメニューについて.....	2-10
スピンぐるメニューを利用する.....	2-11
機能呼び出し	2-13
簡単な操作で機能を読み出す (ショートカット).....	2-13
複数の機能を切り替えて利用する (マルチジョブ機能).....	2-14
待受画面に機能を登録して呼び出す (デスクトップショートカット).....	2-15

モーションコントロール	2-16
モーションコントロールについて.....	2-16
マナーについて	2-18
マナーモード/電波Offモード.....	2-18
暗証番号	2-19
暗証番号について.....	2-19
その他の基本操作	2-20
その他の基本操作.....	2-20
ダブルナンバー	2-21
ダブルナンバーを利用する.....	2-21
モードについて.....	2-22
便利な機能	2-24

2

基本操作



本機のしくみと基本操作について

本機の操作方法

本機は、次の方法で操作を行うことができます。

■ ボタン操作

オープンポジションで、ボタンを押して操作する方法です。本機のすべての操作が行えます。



■ ベクターパッド

本機は、マルチガイドボタン部分がセンサー（ベクターパッド）になっており、押し強さによってスクロールの速さが変化します。また、ベクターパッドをぐるっとなぞることで、便利なメニュー（スピンぐるメニュー）を表示することができます。



- ベクターパッドは、端の方を押さえて操作するとカーソルが反応しないことや、動作が遅くなることがあります。ベクターパッドの中央寄りを押さえて操作してください。

■ タッチパネル

画面の項目やボタン（マーク）に直接触れて操作する方法です。オープンポジション、クローズポジションで操作できます。



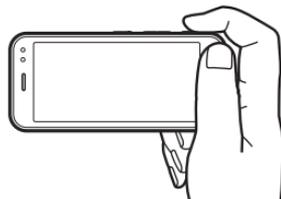
■ モーションコントロール

本機を振ったり回転させて操作する方法です。機能呼び出ししたり、文字や画像の拡大／縮小、コンテンツ選択などが行えます。（あらかじめ設定が必要です）



■ 便利な横画面

本機を横向きに持つと、カメラボタンをシャッターにして、デジタルカメラのような使いかたが可能です。テレビもワイドに楽しめます。



機能の呼び出しかた

本機は、いろいろな方法で機能呼び出すことができます。目的に応じて使い分けてください。

メインメニュー



項目を順に選択し、機能呼び出します。



スピンぐるメニュー



オススメやお気に入りの機能、履歴などが利用できます。

■ショートカット



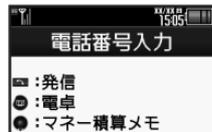
あらかじめボタンなどに登録されている機能呼び出します。(変更可能)

■デスクトップショートカット



よく利用する機能を待受画面に登録し、呼び出します。

■クイックオペレーション (ボタン操作時のみ)



入力した数字のケタ数に応じて利用できる機能が表示されます。機能呼び出すときは、機能名の前のボタンを押します。

- 機能の利用中にショートカットで他の機能呼び出し、切り替えて利用することもできます。



タッチパネルについて

本機はディスプレイ部がタッチパネルとなっているため、指で触れたりなぞったりして操作することができます。

- オープンポジションでもクローズポジションでも利用できます。(縦画面/横画面共)

タッチパネルの使いかた

■ タップ (選択/決定)



項目や画面内のボタン (ソフトキー) に軽く触れて、すぐに指を離します。

■ ダブルタップ

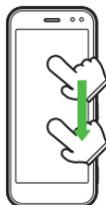
すばやく (約0.6秒以内に) 2回タップします。

■ ロングタッチ (メニュー表示など)



画面に触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

■ ドラッグ (移動/描画)



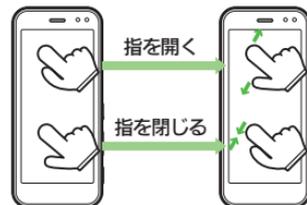
画面に触れたまま目的の場所まで移動して、指を離します。

■ フリック (画面の移動)



画面に触れて移動したい方向に軽く指をはじきます。

■ ピンチ (拡大/縮小)



2本の指で画面に触れたまま指を開いたり、閉じたりします。

使いこなしチェック!

-  **便利** ● 画面をタップしたときの振動を設定したい (P.2-24)

タッチパネルでの操作例

項目を選択/決定(実行)する

目的の項目をタップすると、その項目が決定(実行)されます。

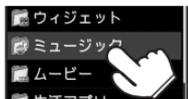


「データフォルダ」を決定(実行)

- ボタン操作で、「項目を選び●を押す」と同じです。

■2回タップが必要なとき

メニュー操作が行えるときなどは、項目をタップすると、項目が選択された(反転している)状態になることがあります。このときは、選択した項目をもう一度タップすると、決定(実行)されます。



「ミュージック」を選択



「ミュージック」を決定(実行)

- ボタン操作で、「項目を選び●を押す」と同じです。

画面をスクロールする

移動したい方向にフリックすると、画面表示が移動し、隠れている部分が表示されます。



右へフリック



左側に隠れていた部分が表示

- リスト画面などでは、ドラッグしてもスクロールできます。

画像などを拡大/縮小する

ピンチで指を開くと拡大、指を閉じると縮小できます。



画像が拡大

- ダブルタップで拡大/縮小できることもあります。
- 情報画面や静止画撮影後にロングタッチすると、部分拡大が行えます。

メニューを表示する

「メニュー」をタップするか、画面をロングタッチすると、その画面で利用できるメニューが表示されます。



画面にロングタッチ



利用できるメニューが表示

タッチパネル利用時のご注意

- 次のような操作を行うと、動作しないことがあります。
 - 手袋をした指や爪先での操作
 - ペン、ボールペン、鉛筆など先の尖ったものでの操作
 - 異物をディスプレイに載せたままでの操作
- 誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。
 - 濡れた指で操作しない
 - 強く押し過ぎない
 - タッチパネル(ディスプレイ)に、市販のシールなどを貼らない
- タッチパネルで思うように操作(ボタンや項目を選択)できないときは、タッチパネル補正(☞P.2-8)を行ってください。



メインメニューの使いかた

2
基本操作

メインメニュー表示



■タッチパネル操作



■ボタン操作



メインメニューのしくみ



メインメニュー項目

次の機能やサービスが利用できます。

メール	メールを利用します。
Yahoo!	インターネットに接続します。
SIアプリ	ゲームなどのアプリを利用します。
ニュース/エンタメ	情報を入手したり、音楽/動画を再生します。
カメラ	静止画や動画を撮影します。
動画/音楽	動画/音楽サービスを利用します。
ツール	便利な機能を利用します。
データフォルダ	静止画などのデータを確認します。
ウィジェット	モバイルウィジェットを利用します。
TV	テレビを視聴します。
電話機能	電話関連の機能を利用します。
設定	いろいろな設定をします。



「世界時計」を表示することを例に、ボタンとタッチパネルのメニュー操作を説明します。

メニュー操作(ボタン)

待受画面で \odot を押します。



\odot で「ツール」を選びます。



\odot で「時計・計測」タブを選びます。



\odot で「世界時計」を選びます。

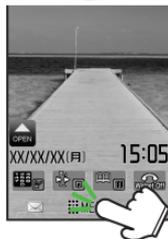


メインメニュー
表示

メインメニュー
操作

タブ選択
操作

項目選択
決定操作



待受画面で「MENU」を
タップします。



「ツール」を
タップします。



「時計・計測」タブを
タップします。



「世界時計」を
タップします。



メニュー操作(タッチパネル)

2

基本操作



戻る操作(ボタン)

を押します。



を押します。
(待受画面に戻ります。)



前の画面に
戻る操作

待受画面に
戻る操作



「CLEAR/BACK」を
タップします。



「END」を
タップします。



待受画面に
戻ります。

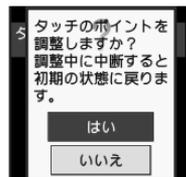
戻る操作(タッチパネル)

タッチパネルを補正する

タッチパネルで思うように操作(ボタンや項目を選択)できないときは、タッチパネル補正を行ってください。

- タッチパネル補正は、よくお使いになる姿勢や角度で行ってください。

- 1  → 「設定」
→ 「本体・メモリカード」タブ
- 2 「タッチパネル設定」
- 3 「タッチパネル補正」



- 4 「はい」
 - 以降は、画面の指示に従って操作してください。

タッチパネル補正を元に戻すとき

- タッチパネル補正を行っても思うように操作できないときは、次の操作で補正を初期状態に戻すことができます。

- 4のあと 



基本的な機能だけを利用する（シンプルメニュー）

シンプルメニューのはたらき

シンプルメニューに設定すると、基本的な機能だけが表示されるようになります。



- 画面に表示される文字が太くなり、文字サイズも「大」に設定されます。
- 時計/カレンダー表示が「時計（大）」に設定されます。

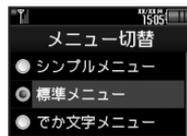
■シンプルメニューで使用できる機能

メール	受信ボックス、新規作成、下書き、デコレメールテンプレート、送信済みボックス、未送信ボックス、SMS 新規作成
電話機能	電話帳、新規登録、通話履歴、簡易留守再生、簡易留守設定、留守番電話再生、オーナー情報、スピードダイヤル/メール
カメラ	静止画撮影、動画撮影、おまかせアルバム、バーコードリーダー、名刺読み取り、ラクラク瞬漢ルーペ、画像レビュー
便利機能	カレンダー、アラーム、電卓、壁紙・着信音、スマートリンク辞書、メモ帳、S! GPSナビ、歩数計、簡易方位計、S!ともだち状況、S!一斉トーク、ダブルナンバー設定、メニュー切替
データフォルダ	—
テレビ	—

- 待受画面でできるおもなボタン操作は、基本的に標準メニューと同様です。

シンプルメニューを設定する

- 1 「MENU」→「設定」
→音・表示設定画面で「メニュー切替」



- （長く）でも操作できます。

- 2 「シンプルメニュー」

シンプルメニューで利用できない機能を使用しているとき

- 機能を終了させたあと、操作してください。シンプルメニューを解除するとき
で「標準メニュー」



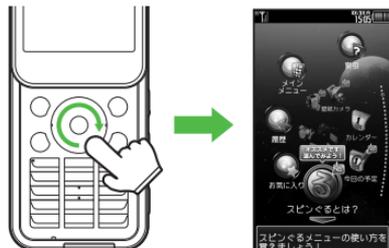
スピンぐるメニューについて

2 基本操作

スピンぐるメニューでできること

スピンぐるメニューはベクターパッドをぐるっとなぞると表示されるメニューです。時刻や状況によって本機がオススメする機能や、よく使うお気に入りの機能、いろいろな履歴などをなぞって選び、利用することができます。

- 待受画面だけでなく、機能の利用中でも表示されます。
- 待受画面では、タッチパネルを、円を描くようになぞっても表示されます。
- クローズポジション時は、「」が表示されているソフトキーをロングタッチしても表示されます。

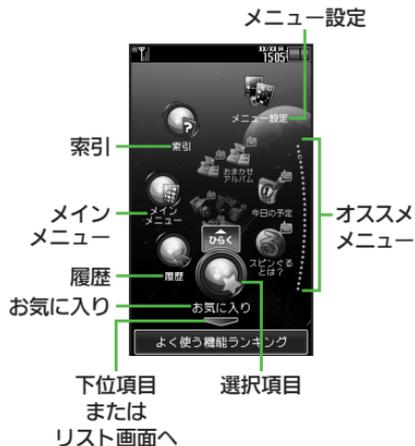


スピンぐるメニュー

- スピンぐるメニューは、タッチパネルでも操作できるため、横画面でも利用できます。

スピンぐるメニューのしくみ

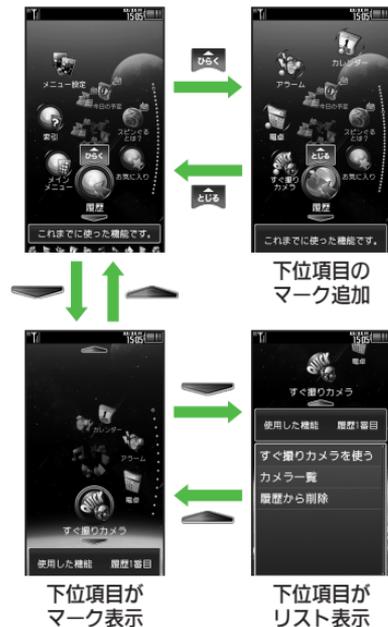
スピンぐるメニューは次のようなしくみになっています。(例:待受画面からの表示例)



- 機能の利用中にスピンぐるメニューを表示すると、そのとき使用できるメニュー項目も表示されます。
- お気に入りは、本機を使い始めた翌日から表示されます。
- スピンぐるメニューの画面で「操作方法」をタップすると、スピンぐるメニューの操作方法が表示されます。

画面の切り替え

「」をタップすると、下位項目やリスト画面が表示されます。「」をタップすると、上の階層に戻ります。



スピンぐるメニューを利用する

機能を利用する

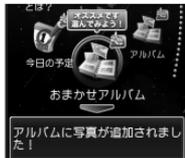
オススメから利用する

- 1 待受画面に円を描くようになぞる



- スピンぐるメニューが表示されます。

- 2 **選択** 利用する機能



- 利用する機能が選択状態となります。

- 3 利用する機能

- 選んだ機能の画面が表示されます。

選んだ機能をオススメしないようにするとき
 ③のあと「」→「オススメの削除」
 →「はい」

使いごなしチェック！

 **便利** ● お気に入りを並べ替える ● お気に入りをすべて削除したい ● 履歴をすべて削除したい ● 削除したオススメを元に戻したい (P.2-24)

お気に入りや履歴から利用する

- 1 スピンぐるメニューで
選択 「お気に入り」 / 「履歴」



- 2 「」



- 下位項目がマーク表示されます。

- 3 **選択** 利用する機能

- 4 利用する機能

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

選んだ機能をお気に入りに履歴から削除するとき
 ③のあと「」→「お気に入りから削除」 / 「履歴から削除」 → 「はい」

メインメニューから利用する

- 1 スピンぐるメニューで
選択 「メインメニュー」



- 2 「」

- 3 **選択** 利用する機能

- 4 利用する機能

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。



索引で機能を探して利用する

用語や目的の頭文字で機能を検索して、利用することができます。

① スピンぐるメニューで
選択 「索引」



② 「」
●頭文字がマーク表示されます。

③ 選択 利用する頭文字 → 「」



④ 利用する機能

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

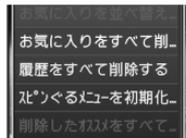
スピンぐるメニューのはたらきを設定する

スピンぐるメニューを初期化する操作を例に説明します。

① スピンぐるメニューで
選択 「メニュー設定」



② 「」



③ 「スピンぐるメニューを初期化する」

④ 「はい」

スピンぐるメニューの表示を変更する

スピンぐるメニューの画面で「表示切替」をタップするたび、直線表示⇄らせん状表示に切り替わります。直線に並ぶように表示したとき、下位項目やリスト画面は「」を、上位項目は「」を、上位項目は「」をタップして表示します。



上位項目を表示



下位項目や
リスト画面を表示



使いこなしチェック！

-  ●スクロールの速度を設定したい ●スピンぐるメニューが起動するタイミングを設定したい ●スピンぐるメニューの回転速度を設定したい ●ベクターパッドを補正したい (P.2-24)

簡単な操作で機能呼び出す (ショートカット)

リストから選んで機能呼び出す

あらかじめ登録されている機能のリストを表示して、そこから機能呼び出します。(ショートカット)

1 「」をロングタッチ



ショートカット画面

2 利用する機能

- 選んだ機能の画面が表示されます。

ショートカットの機能を変更するとき

- ②で選んだ変更する番号 → 「メニュー」 → 「機能登録」 → 登録する機能分類 → 登録する機能

- 機能分類を登録するときは、機能分類を選び「決定」をタップします。

データやフォルダを登録するとき

- ②で選んだ登録する番号 → 「メニュー」 → 「データ登録」 → 登録するデータ/フォルダ

- フォルダを登録するときは、このあと「このフォルダを設定」をタップします。

使いこなしチェック!

-  便利 ● ショートカットの割り当てを変更したい ● ショートカットを初期化したい (P.2-24)

ボタンを長く押しして機能呼び出す

待受画面で, , を長く押しと、あらかじめ登録されている次の機能呼び出すことができます。(キーショートカット)

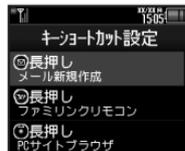
	S!メール作成画面表示
	PCサイトブラウザメニュー表示
	電話帳新規登録
	Bluetooth® On/Off
	赤外線通信On/Off
	ファミリンクリモコン起動

登録されている機能を変更する

①(長く)に電卓を登録する方法を例に説明します。

1 「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ

2 「キーショートカット設定」



キーショートカット設定画面

3 「長押し」



4 「通常アプリから登録」

5 「ツール」

▶ PIM・生活画面で「電卓」

ブックマークを登録するとき

- ④で「ブックマークから登録」 → 登録するブックマーク → 「はい」

赤外線通信やシークレットモードなどのOn/Offを登録するとき

- ④で「その他から登録」 → 登録する機能

登録されている機能を解除するとき

- ④で「解除」



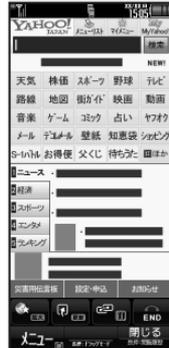
複数の機能を切り替えて利用する（マルチジョブ機能）

2 基本操作

マルチジョブ機能のはたらき

ショートカットに登録されている機能を他の操作中に呼び出して利用できます。

インターネット利用中



② 切り替えて
利用可能



予定をチェック

① カレンダー
を起動

- 着信音設定など一部の設定画面では、マルチジョブ機能が利用できないことがあります。
- 「」（ゴールド）が表示されているときは、マルチジョブ機能が利用できません。

マルチジョブ機能を利用する

① 操作中に「」

文字入力画面では、「」をロングタッチします。



② 利用する機能



- 選んだ機能の画面が表示されます。

③ 機能を切り替えるとき「」



④ 「END」

➡マルチジョブ機能終了

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。



待受画面に機能を登録して呼び出す（デスクトップショートカット）

待受画面に機能やデータのアイコンを貼り付け、アイコンを選ぶだけで目的の機能やデータを呼び出せる機能です。

待受画面に機能やデータを登録する

- 「OPEN」が表示されていないときは、「Widget On」をタップしてください。

1 「OPEN」

ウィジェット
タブ
デスクトップ
ショートカット
タブ



2 「🔒」タブ



3 登録する機能やデータを待受画面にドラッグ

- 機能やデータが登録されます。
- 「>>」は、下の階層にさらに機能などがあることを示しています。

使いごなしチェック！

- アイコンを整列したい ●アイコンの表示位置を移動したい ●アイコンを前面／背面に移動したい ●アイコンをまとめて解除したい ●シート名を変更したい ●シートをロックしたい (P.2-24～P.2-25)

4 「CLOSE」

機能やデータの画面から登録するとき

- サブメニューに「待受画面にはる」と表示される機能やデータでは、この項目をタップすると、登録することができます。(シートを選ぶこともできます。)

ボタンで操作するとき

- ①➡➡で「OPEN」➡登録する機能➡表示する位置調整➡「決定」
- ①を押したあと②を長く押し、ポイントが表示されウィジェット選択などを行うことができます。(ポイントでの操作をやめるときは③を長く押しします。)

機能やデータを利用する

- アイコンが表示されていないときは、「Widget On」をタップしてください。

1 利用する機能

- 機能やデータが起動（実行）されます。

ボタンで操作するとき

- ①➡➡で選り利用する機能➡●

シートを切り替える

シートを利用すると、シートごとにデスクトップショートカットやモバイルウィジェットを貼り付けて、切り替えて使用することができます。

- アイコンが表示されていないときは、「Widget On」をタップしてください。

1 待受画面をフリック

- シート名は画面上部に表示され、しばらくすると消えます。
- このあと、デスクトップショートカットを登録すると、表示されているシートに登録されます。

ロックされたシートを利用するとき

- 「🔒」➡操作暗証番号入力➡「OK」
- ボタンで操作するとき
- ①➡② (押すたびに切り替え)

機能やデータを解除する（待受画面からはがす）

1 解除するアイコンをロングタッチ

2 「待受画面からはがす」

3 「はい」



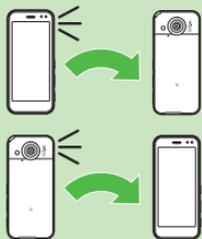
モーションコントロールについて

2
基本操作

本機には、傾きや動きを検出するモーションコントロールセンサーが搭載されています。本機を動かすことで、画面を切り替えたり、機能呼び出すことができます。

- 誤動作防止が設定されているときや、画面が消灯しているときは利用できません。(クイックサイレントは利用できます。)
- はじめてモーションコントロールを利用するときは、必ず「**モーションコントロール補正**」(P.2-25)を行ってください。
- あらかじめ利用したい機能で、モーションコントロールが有効になるように設定しておく必要があります。

ひっくり返す



クイックサイレント

机などに置いているとき、着信中やアラーム動作中などにひっくり返すと音やバイブレーションが停止します。

音停止

着信中
アラーム動作中など

バイブレーション停止

着信中
アラーム動作中など

- 音量が大きかったり、音の種類によっては、停止しないことがあります。

クイックショートカット

待受画面で左右に約3往復振ると、登録されている機能呼び出せます。

- 呼び出す機能は変更できます。

電波サーチ

縦持ち
横持ち

左または右に振る



コンテンツ選択

左に振ると前のコンテンツ(音楽や画像など)、右に振ると次のコンテンツが選択できます。

音楽選択

ミュージック
プレイヤー

番組選局

テレビ

画像選択

データフォルダ
(ピクチャー)

ページ移動

ドキュメント
ビューア

マルチジョブ機能切替

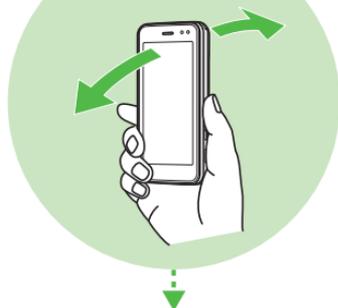
2分割表示中に左右に振ると切り替えられます。

機能切替

2分割表示中



手前または奥に振る



拡大/縮小

手前に振ると拡大、奥に振ると縮小することができます。

文字拡大/縮小

Yahoo!ケータイ
メール

画像拡大/縮小

データフォルダ
(ピクチャー)

画面拡大/縮小

PCサイトブラウザ
ダイレクトブラウザ
ドキュメントビューア

モーションコントロール操作を有効/無効にする

- ① 「MENU」 ➡ 「設定」
➡ 「本体・メモ리카ード」 タブ
- ② 「モーションコントロール設定」



モーションコントロール設定画面

- ③ 「アクション設定」
- ④ 設定する動作
- ⑤ 「On」 / 「Off」

クイックショートカットを有効にする

- ① モーションコントロール
設定画面で
「クイックショートカット」

② 「On/Off設定」

③ 「On」

シークレットモードの解除について

● 次の操作でシークレットモードを一時的に解除できます。

操作暗証番号入力 ➡ 本機を左または右に振る ➡ 「OK」

■ 操作暗証番号は、ボタンで入力してください。

■ 待受画面を表示して、画面が消灯すると、「表示しない」に戻ります。

モーションコントロール利用時のご注意

● 本機の振りかたや持ちかたによっては、正しく動作しないことがあります。

● 音やバイブレーションが鳴動しているときは、モーションコントロールが動作しないことがあります。

● モーションコントロール操作は、周りの安全を確認したうえで、本機をしっかりと握り、強く振りすぎないようにしてください。人や物にあたり、けがなどの事故の原因となったり、本機が故障/破損する原因となります。また、本機を強く振りすぎると、誤って本機を投げけたり、手首を痛める原因となります。

使いごなしチェック!

- 👉 **便利** ● 画面の切り替え方法を設定したい ● クイックショートカットの操作を変更したい ● 登録したクイックショートカットを削除したい ● 登録したクイックショートカットをリセットしたい ● モーションコントロール操作を練習したい ● モーションコントロールを補正したい (P.2-25)



マナーモード／電波Offモード

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 電車やバスなどの交通機関では、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーモードを利用する

着信があったりアラームが動作しても、本機から音が出ないようにします。

① ◀ (長く)



- マナーモードが設定されます。

マナーモードを設定すると

- 着信音などの音量が「サイレント」になります。
- 着信時などにバイブレータが動作するようになります。
- カメラ撮影時のシャッター音は、設定にかかわらず常に一定の音量で鳴ります。
- 音楽再生など、一時的に音を出すときは、次の操作を行います。
再生中に Ⓜ → 「OK」 → 「はい」 / 「いいえ」

マナーモードを解除するとき
マナーモード設定中に ▶ (長く)

電波Offモードを利用する

電源は入れたまま、電波の送受信だけを停止します。

- 電波の送受信を停止すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネット接続など、電波をやりとりする機能が利用できなくなります。

- ① 「MENU」 → 「設定」
→ 「ネットワーク」タブ
- ② 「電波Offモード」
- ③ 「電波Offする」



- 電波Offモードが設定されます。

電波Offモードを解除するとき

- ③で「電波Offしない」



使いこなしチェック!

- 👉便利 ●マナーモードの設定を変更したい ●オリジナルのモードを作成したい ●モードの設定を初期化したい (P.2-26)

暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要になります。

- 各暗証番号はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。
- 他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号	各機能を利用するときに使います。(お買い上げ時は「9999」に設定されています。)
管理者用暗証番号	設定リセット、オールリセット、ダイレクトブラウザロック、プロキシ設定などのときに使います。(お買い上げ時は「9999」)
交換機用暗証番号	ご契約時の4ケタの番号です。契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作するときに使います。
発着信規制用暗証番号※	ご契約時の4ケタの番号です。発着信規制サービスの設定を行うときに使います。

※ 発着信規制用暗証番号は変更できません。

各機能で暗証番号の入力を間違えると

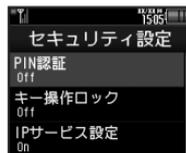
- 間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えたときは、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。このときは、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。

暗証番号を変更する

- 4～8ケタの番号を設定できます。

操作用暗証番号を変更する

- 1 「MENU」 ➡ 「設定」
➡ 「本体・メモ리카ード」タブ
- 2 「セキュリティ設定」



セキュリティ設定画面

- 3 「暗証番号変更」

- 4 現在の操作用暗証番号入力
➡ 「OK」
- 5 新しい操作用暗証番号入力
➡ 「OK」
- 6 再度新しい操作用暗証番号入力
➡ 「OK」
 - このあと「はい」をタップすると、続けて管理者用暗証番号を変更できます。

管理者用暗証番号を変更する

- 1 セキュリティ設定画面で「管理者用設定」
- 2 「暗証番号変更」
- 3 現在の管理者用暗証番号入力
➡ 「OK」
- 4 新しい管理者用暗証番号入力
➡ 「OK」
- 5 再度新しい管理者用暗証番号入力 ➡ 「OK」



その他の基本操作

電話番号を確認する

- 1 「MENU」 ➔ 「電話機能」 ➔ 「オーナー情報」



- ● ➔ [0] の順に押しても、操作できません。
- お客様の電話番号と、はじめて電源を入れたときに入力した名前(オーナー情報)が表示されます。

オーナー情報を編集するとき

- 1 のあと編集する項目のタブ ➔ 編集する項目 ➔ 「編集」 ➔ 編集する項目 ➔ 内容編集完了 ➔ 「保存」

のぞき見を防止する(ベールビュー)

周りから画面表示をのぞかれにくくします。

- 1 [On] (長く)

- ベールビューが設定されます。

ベールビューを解除するとき
ベールビュー設定中に [On] (長く)

懐中電灯(スポットライト)として利用する

- 1 [D] (長く)

- モバイルライトが点灯します。

- 2 いずれかのサイドボタン ➔ 消灯

スポットライト利用時のご注意

- スポットライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してかご利用ください。

電池残量の詳細を表示する

- 1 「MENU」 ➔ 「ツール」 ➔ 「時計・計測」 タブ

- 2 「バッテリーメーター」

- 電池残量が表示されます。
- 電池残量表示は、あくまでも目安です。

電池残量表示について

- 本機は、電池パックの性能劣化を軽減するように、充電を制御しています。そのため充電が完了しても、電池残量表示は「100%」にならないことがあります。

操作方法を確認する

- 1 「MENU」 ➔ 「ツール」 ➔ 「文書・録音」 タブ

- 2 「ガイド機能」

- 3 確認する項目

- 3 で「マークの見かた」を選んだときは、このあと確認するマークの種類をタップします。

使いこなしチェック!

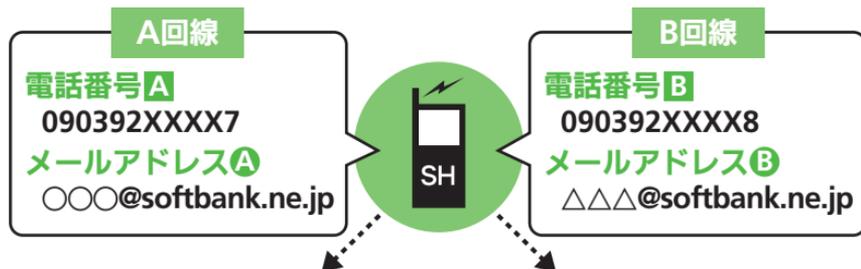
- 便利** ● オーナー情報をリセットしたい ● オーナー情報送信時の送信項目を設定したい ● デュアルモード時に別回線のオーナー情報を確認したい ● 電池残量表示を設定したい ● ベールビューの設定を変更したい (P.2-26)

ダブルナンバーを利用する

1台の携帯電話で、2つの回線（A回線／B回線：それぞれ別の電話番号とメールアドレス）を利用できるサービスです。

- ダブルナンバーの利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- 海外利用時、B回線でのSMS/S!メール送受信は、A回線に課金されます。
- ダブルナンバーについては詳しくは、「ソフトバンクモバイルホームページ」（P.17-22）を参照してください。

2つの電話番号とメールアドレスが利用可能



目的に応じて利用モードを変更

どちらか一方の回線だけを利用※したり、2つの回線を同時に利用することができます。

Aモード (A回線専用) **Bモード** (B回線専用) **デュアルモード** (2回線利用)

※利用していない回線への着信は、話し中になります。メールは通知なしで受信します。

電話／メール情報を個別に管理

履歴などの情報は回線別に管理。一方の回線だけを利用しているときは、もう一方の情報は見えなくなります。

電話帳

発着信履歴

メールボックス

●回線別に壁紙や着信画面、着信音／バイブレータなどを設定することもできます。

ダブルナンバーを有効にする

- 圏外の場合は、設定できません。

- 1 「MENU」▶「設定」
▶「本体・メモ리카ード」タブ
- 2 「ダブルナンバー設定」
- 3 「On/Off設定」
- 4 「On」
- 5 操作用暗証番号入力▶「OK」
▶「はい」

ダブルナンバーを無効にするとき

- 4で「Off」▶5
- ダブルナンバーを無効にしたときは、次の点にご注意ください。
 - B回線への電話着信／SMS受信は、A回線への着信／受信として扱われます。
 - B回線へのS!メールは、先頭部分だけ受信できます。（続き受信はできません。）
 - 「Off」にしても、ダブルナンバー契約は解除されません。



モードについて

2

基本操作

どちらか一方の回線だけを利用する「Aモード」／「Bモード」と、2つの回線を同時に利用できる「デュアルモード」があります。

Aモード

A回線への着信だけを受けたいとき

- 発信／送信はA回線が使用されます。B回線の電話番号やメールアドレスでの発信／送信はできません。



Aモード／Bモード設定時のご注意

- 電話帳やメールボックス、発信履歴などでは、利用していない回線での情報は表示されません。また、回線の種類を示すマークも表示されません。
- 操作によって、利用していない回線での情報（表示されていない情報）に影響があるときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

Bモード

B回線への着信だけを受けたいとき

- 発信／送信はB回線が使用されます。A回線の電話番号やメールアドレスでの発信／送信はできません。



Bモードでは、次の利用が制限されます。

- インターネットは、A回線を使用します。（インターネット利用中の発信は、B回線で行えます。）
- S!ともだち状況/S!一斉トーク/着デコは、利用できません。（A回線に切り替えることもできません。）

使いこなしチェック！

- 👉便利 ●モード切替時の操作用暗証番号の入力を省略したい ●モード名を変更したい ●未使用モードの着信をマークで通知したい ●パケット接続時に確認画面を表示しない (P.2-27)



デュアル
モード

A回線/B回線のどちらからの着信も受けたいとき

- 発信/送信時は、A回線(電話帳や履歴使用時には、情報内の回線)が優先的に使用されます。使用する回線を選んで発信/送信することもできます。



デュアルモードでは、目的に応じて回線を選択することもできます。

電話帳

A回線専用/B回線専用/
両回線共用(デュアル)を
設定できます。

メール送信

送信時に選択した回線(A
回線/B回線)によって、
相手に届くメールアドレス
が変わります。

電話発信

発信時に選択した回線(A
回線/B回線)によって、
相手に届く発信者番号が
変わります。

- 電話帳やメール、履歴などに回線を表すマークが表示されます。

モードを切り替える

- 1 「MENU」▶「設定」
▶「本体・メモ리카ード」タブ
▶「ダブルナンバー設定」
- 2 「モード切替」
- 3 利用するモード
 - 「Bモード」を選んだときは、このあと確認画面が表示されます。
- 4 操作暗証番号入力▶「OK」
- 5 「はい」

デュアルモードに設定したとき

操作によっては、次のような回線選択の画面が表示されます。利用する回線を選んでください。



また、回線ごとの設定や登録が行えるときは、画面右下に回線を示すソフトキーが表示されますので、回線を選んでください。



- 上記以外にも回線を選ぶ操作が必要なときは、画面の指示に従って操作してください。

使いこなしチェック！

- 👉便利 ●ボタン操作でモードを切り替えたい ●回線を特定して着信を拒否したい ●デュアルモード時の利用回線を設定したい (P.2-27)

2

基本
操作

タッチパネル

画面をタップしたときの振動を設定したい 【タッチパネル反応設定】	共通操作 「MENU」⇒「設定」⇒「本体・メモリカード」タブ⇒「タッチパネル設定」⇒「タッチパネル反応設定」⇒下記の操作 マナーモード時は無効にする 「振動する（マナーモード中以外）」 振動を無効にする 「振動しない」
-------------------------------------	--

スピンぐるメニュー

お気に入りや並べ替えたい 【お気に入りや並べ替える】	スピンぐるメニュー表示⇒ 選 「メニュー設定」⇒「」⇒「お気に入りや並べ替える」⇒「はい」
お気に入りをすべて削除したい 【お気に入りをすべて削除する】	スピンぐるメニュー表示⇒ 選 「メニュー設定」⇒「」⇒「お気に入りをすべて削除する」⇒「はい」
履歴をすべて削除したい 【履歴をすべて削除する】	スピンぐるメニュー表示⇒ 選 「メニュー設定」⇒「」⇒「履歴をすべて削除する」⇒「はい」
削除したオススを元に戻したい 【元に戻す】	共通操作 スピンぐるメニュー表示⇒ 選 「メニュー設定」⇒「」⇒下記の操作 削除したオススをすべて元に戻す 「削除したオススをすべて元に戻す」⇒「はい」 削除したオススを個別に元に戻す 元に戻す項目⇒「はい」
スクロールの速度を設定したい 【スクロール速度】	「MENU」⇒「設定」⇒「本体・メモリカード」タブ⇒「ベクターパッド設定」⇒「スクロール速度」⇒設定する速度

スピンぐるメニューが起動するタイミングを設定したい 【スピンぐるメニュー起動操作】	「MENU」⇒「設定」⇒「本体・メモリカード」タブ⇒「ベクターパッド設定」⇒「スピンぐるメニュー起動操作」⇒設定する操作
スピンぐるメニューの回転速度を設定したい 【回転速度】	「MENU」⇒「設定」⇒「本体・メモリカード」タブ⇒「ベクターパッド設定」⇒「回転速度」⇒設定する速度
ベクターパッドを補正したい 【ベクターパッド補正】	「MENU」⇒「設定」⇒「本体・メモリカード」タブ⇒「ベクターパッド設定」⇒「ベクターパッド補正」⇒ 0 （長く）

ショートカット

ショートカットの割り当てを変更したい 【移動】	「」をロングタッチ⇒ 選 変更する番号⇒「メニュー」⇒「移動」⇒移動する場所
ショートカットを初期化した 【設定リセット】	「」をロングタッチ⇒ 選 いずれかの番号⇒「メニュー」⇒「設定リセット」⇒「はい」

デスクトップショートカット

■待受画面での操作

アイコンを整列したい 【アイコン整列】	Ⓜ⇒「メニュー」⇒「アイコン整列」⇒利用する整列方法 ●サイズによっては、ウィジェットも整列されることがあります。
アイコンの表示位置を移動したい 【移動モード】	Ⓜ⇒「メニュー」⇒「移動モード」⇒移動するウィジェットをドラッグ⇒「確定」
アイコンを前面/背面に移動したい 【前面へ/背面へ】	Ⓜ⇒ + で 選 移動するアイコン⇒「メニュー」⇒「操作」⇒「前面へ」/「背面へ」



アイコンをまとめて解除したい 【全部はがす／選択してはがす】	<p>共通操作 → 「メニュー」 → 「一覧から操作」 → 「待受画面からはがす」 → 下記の操作</p> <p>すべて解除する 「全部はがす」 → 「ショートカット」タブ → 解除するシート → 「はがす」 → 「はい」</p> <p>複数選択して解除する 「選択してはがす」 → 「ショートカット」タブ → 解除するアイコン (<input checked="" type="checkbox"/>) → アイコン指定完了 → 「はがす」 → 「はい」</p>
-----------------------------------	---

■シート

シート名を変更したい 【シート名変更】	<p>共通操作 → 「メニュー」 → 「設定」 → 「シート設定」 → 「シート名変更」 → 下記の操作</p> <p>シート名を変更する 変更するシート → シート名修正 → 「完了」</p> <p>変更したシート名をすべて元に戻す 「リセット」 → 「はい」</p>
シートをロックしたい 【シートロック設定】	<p>共通操作 → 「メニュー」 → 「設定」 → 「シート設定」 → 「シートロック設定」 → 操作用暗証番号入力 → 「OK」 → 下記の操作</p> <p>シートをロックする ロックするシート → 「On」</p> <p>シートロッカー一時解除方法を変更する 「ロック解除方法」 → 「パスワードなし」 ● をタップするだけで、シートロックが一時解除できるようになります。</p>

モーションコントロール

画面の切り替え方法を設定したい 【縦横画面切替】	<p>「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「モーションコントロール設定」 → 「縦横画面切替」 → 設定する項目</p>
クイックショートカットの操作を変更したい 【クイックショートカット登録】	<p>「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「モーションコントロール設定」 → 「クイックショートカット」 → 「クイックショートカット登録」 → 「縦持ち」 / 「横持ち」 → 登録する機能のメニュー → 登録する機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ●メニュー項目そのものを登録するときは、メニューを選択したあと、「決定」をタップします。
登録したクイックショートカットを削除したい 【1件削除】	<p>「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「モーションコントロール設定」 → 「クイックショートカット」 → 「クイックショートカット登録」 → 「縦持ち」 / 「横持ち」 → 「メニュー」 → 「1件削除」 → 「はい」</p>
登録したクイックショートカットをリセットしたい 【設定リセット】	<p>「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「モーションコントロール設定」 → 「クイックショートカット」 → 「クイックショートカット登録」 → 「メニュー」 → 「設定リセット」 → 操作用暗証番号入力 → 「OK」 → 「はい」</p>
モーションコントロール操作を練習したい 【アクション練習】	<p>「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「モーションコントロール設定」 → 「アクション練習」 → 練習する内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ●以降は、画面の指示に従って操作してください。
モーションコントロールを補正したい 【モーションコントロール補正】	<p>「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「モーションコントロール設定」 → 「モーションコントロール補正」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●以降は、画面の指示に従って操作してください。 ●補正するときは、金属性のもや磁気のあるものから離れて行ってください。また、電車内や自動車内では行わないでください。



マナーモード

マナーモードの設定を変更したい 【マナーモード設定】	<p>[共通操作] 「MENU」⇒「設定」⇒音・表示設定画面で「マナーモード設定」⇒下記の操作</p> <p>利用モードを変更する 利用するモード</p> <p>各モードの設定内容を変更する 設定変更するモード⇒「編集」⇒設定する項目⇒各設定項目の操作 ●「通常モード」では変更できません。</p>
オリジナルのモードを作成したい 【オリジナルモード】	「MENU」⇒「設定」⇒音・表示設定画面で「マナーモード設定」⇒「オリジナルモード」⇒「編集」⇒設定する項目⇒各設定項目の操作
モードの設定を初期化したい 【リセット】	「MENU」⇒「設定」⇒音・表示設定画面で「マナーモード設定」⇒ 初期化するモード ⇒「リセット」⇒操作用暗証番号入力⇒「OK」⇒「はい」

オーナー情報

オーナー情報をリセットしたい 【オーナー情報リセット】	「MENU」⇒「電話機能」⇒「オーナー情報」⇒「メニュー」⇒「オーナー情報リセット」⇒「はい」
オーナー情報送信時の送信項目を設定したい 【オーナー情報送信設定】	「MENU」⇒「電話機能」⇒「オーナー情報」⇒「メニュー」⇒「オーナー情報送信設定」⇒送信する項目 (<input type="checkbox"/> / <input checked="" type="checkbox"/>) ⇒項目指定完了⇒「確定」
デュアルモード時に別回線のオーナー情報を確認したい 【Bへ切替／Aへ切替】	「MENU」⇒「電話機能」⇒「オーナー情報」⇒「メニュー」⇒「Bへ切替」／「Aへ切替」

電池残量表示

電池残量表示を設定したい 【ミニ電池表示】	<p>「MENU」⇒「設定」⇒音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」⇒「ミニ電池表示」⇒設定する表示形式</p> <p>●表示される数値は、あくまでも目安です。</p>
--------------------------	--

ペールビュー

ペールビューの設定を変更したい 【ペールビュー】	<p>[共通操作] 「MENU」⇒「設定」⇒音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」⇒「ペールビュー」⇒下記の操作</p> <p>パターンを設定する 「パターン設定」⇒設定するパターン</p> <p>パターンの大きさを設定する 「倍率設定」⇒設定する倍率 (または「アニメ」)</p> <p>パターンの色を設定する 「カラー設定」⇒設定する色</p> <p>濃度を設定する 「濃度設定」⇒設定する濃度⇒「OK」 ●「濃度2」または「濃度3」のときは、正面から見たときの見ばえ (濃度) も設定できます。</p>
-----------------------------	--



ダブルナンバー

■ 全般

ボタン操作でモードを切り替えたい 【モード切替】	[長] (長く) → 操作用暗証番号入力 → 「OK」 → 設定するモード → 「はい」 ●「Bモード」を選んだときは、確認画面が表示されます。
モード切替時の操作用暗証番号の入力を省略したい 【暗証番号入力】	「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「ダブルナンバー設定」 → 「暗証番号入力」 → 「入力しない」 → 操作用暗証番号入力 → 「OK」
モード名を変更したい 【回線名/アイコン編集】	「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「ダブルナンバー設定」 → 「回線名/アイコン編集」 → 設定するモード → 回線名入力 → 「完了」 → 設定するアイコン

■ Aモード/Bモード

未使用モードの着信をマークで通知したい 【着信通知アイコン表示】	「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「ダブルナンバー設定」 → 「着信通知アイコン表示」 → 「表示する」
パケット接続時に確認画面を表示しない 【パケット接続確認】	「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「ダブルナンバー設定」 → 「パケット接続確認」 → 「Off」 ●Bモード設定時に有効です。

■ デュアルモード

回線を特定して着信を拒否したい 【回線別着信拒否】	「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「ダブルナンバー設定」 → 「回線別着信拒否」 → 拒否する回線 → 「拒否する」
デュアルモード時の利用回線を設定したい 【利用回線設定】	「MENU」 → 「設定」 → 「本体・メモ리카ード」タブ → 「ダブルナンバー設定」 → 「利用回線設定」 → 設定する項目



MEMO